

桑折町行政連絡員を対象に「流域治水に関する事業説明会」を実施

開催目的・概要

- 流域治水の取組へのさらなる理解・親しみを持っていただくため、桑折町行政連絡員を対象に、国・県による事業説明会を実施。
- 「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」での河道掘削や上流遊水地群整備の状況とともに阿武隈川流域の流域治水の取り組みについて説明。上流遊水地群整備地を視察し、遊水地について理解を深めた。

日時・対象

- 日 時：令和6年11月13日（水）11：00～15：15
- 場 所：鏡石町健康福祉センター『ほがらかん』、上流遊水地群整備地（鏡石・矢吹・玉川）
（休憩として、「乙な駅たまかわ」、「道の駅たまかわ」にも立ち寄り。）
- 内 容：緊急治水対策プロジェクト・流域治水の取組（国）、伊達崎橋等の工事の状況（県）
- 参加人数：桑折町行政連絡員27名、桑折町職員3名

実施状況

- 参加者の主なコメント・質問
 - ・下流に住む者として遊水地に期待している。感謝の念に堪えない。
 - ・上流に足を向けて寝られない。
 - ・町内会に戻っても、遊水地のことをPRしていきたい。
 - ・上流遊水地の場所決定理由は。
 - ・用地買収が30%弱ということだが、今後の買収・移転の目処についてはどうか。
 - ・遊水地の効果等について、下流域でもっとPRすべき。

▶ 緊プロの説明



▶ 上流遊水地群の説明



▶ 質疑応答の様子
(座学)



▶ 桑折町長のご挨拶



▶ 現地視察の様子



▶ 質疑応答の様子
(視察)

